教育事業別報告書

事業名	教職員スキルアップセミナー
趣　旨	教師にとって指導力を向上させることは重要な責務である。教科指導はもちろん、生活指導や食育も含め、「なすかしの森」での体験活動等を生かした指導法を学び、児童生徒への教育的効果を高める。
期　間	平成２７年　８月１８日（火）
募集人員 (募集結果)	幼稚園、小・中学校教員、教育行政関係者　１００名 （幼稚園、小・中学校教員、教育行政関係者　１２７名）

① 事業の特色

体験活動を生かした教科学習等の講義・演習を通して、集団宿泊学習での活動はもとより、学校　現場でも活用できる実践的な指導力を身につけるため、ワークショップ（Ａ～Ｄ部会の選択）と全体での講演を実施した。

＜ワークショップ＞

Ａ　理科部会　　講　師：株式会社　ビクセン　内野　友美　氏
「天体望遠鏡の扱い方と手作り望遠鏡の製作体験」

Ｂ　理科部会　　講　師：森の案内人福島県県南支部長（本所研修指導員）棚邉　美根子　氏
「こどもの興味関心を高める自然観察」

Ｃ　外国語活動部会　講　師：株式会社　インタラック　ファファーロ・ライアン氏
「楽しく学ぶ英語（授業で活かせるＥｎｇｌｉｓｈ）」

Ｄ　学級活動部会　　講　師：福島レクリエーション協会　佐藤　喜也 氏
「みんなが笑顔になるアイスブレイクの実際」

＜講　演＞

○演　題：「学校と地域の連携・協働による児童・生徒の育成」
○講　師：東北学院大学教養学部人間科学科長　　水谷　修 氏

【水谷先生の講演】

【Ｂ　理科部会】

【Ｄ　学級活動部会】

② 事業の成果と課題

〈事業の成果〉
・学校教育現場で活用できるワークショップを実施したことにより、参加者は意欲的に研修を行うことができた。体験活動を中心にしたワークショップが大変好評であった。

〈事業の課題〉
・中学校の教員にとっては、自分の教科がワークショップにない教員もいるので総合や生徒指導などのワークショップも組み入れていくことが必要である。

③ その他

・参加者募集に関連して、ワークショップの部会の内容検討に加えて、実施する時期や募集する対象を常に検討していく必要がある。